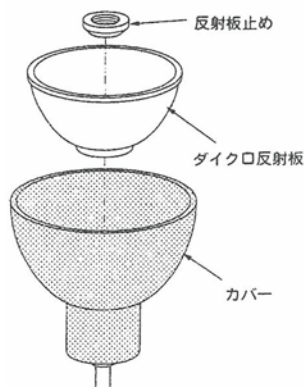
YF1301・YF1302

屋　　内
据置専用器具

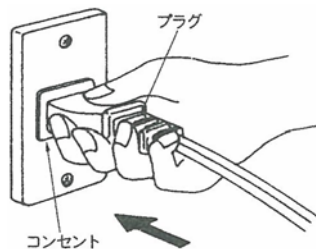
154・11・YF1301A

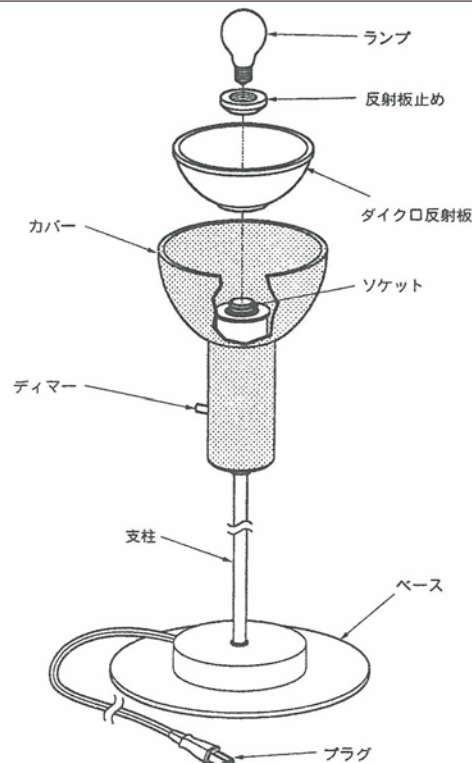
■取付方法とご使用方法

（裏面もご覧になって正しくご使用ください。）

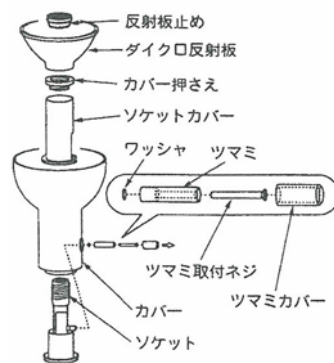
1．ダイクロ反射板の取付け
- ●ダイクロ反射板のひび割れ・欠け等の異常がないか確認のうえ作業してください。
- ●ソケットにダイクロ反射板をセットし反射板止めをソケットに最後まで確実にねじ込んでください。

2．ランプの取付け
- ●ランプをソケットに合わせて、確実にねじ込んでください。

適合ランプ	ミニクリプトン球 PS35 ホワイト 100V 60W×1灯 E-17

3. 電源の接続
- ●プラグをコンセントにきっちりと差し込んでください。

4. 使用前の確認
- ●取付状態、点灯状態を確認してください。

5．ご使用方法
- ●点灯、消灯は、ディマーで操作してください。
- ●ツマミを左に回せば暗く、右に回せば明るくなります。
- ●ディマーの回路を完全に切るには、ツマミを左一杯に回してOFF状態にしてください。

※上図は器具の一部を簡略化しています。
また　　部は品番によりデザインが異なります。

6．カバーの交換方法
- ●カバーのひび割れ・欠け等の異常がないか確認のうえ作業してください。
- ●ツマミカバーを矢印方向にはずし、ツマミ取付ネジをゆるめてツマミ・ワッシャをはずしてください。
- ●反射板止めをゆるめ、ソケットからダイクロ反射板を取外してください。
- ●カバー押さえをゆるめ、ソケットからソケットカバー・カバーの順に取外してください。
- ●カバーの取付けは上記の逆の順序で行ってください。

■仕　様

品　　番	YF1301・YF1302
電源電圧	100V
消費電力	52W

■付属部品

付属部品はありません。

■保守・点検

●6カ月に1回程度、清掃および点検を行うことをおすすめします。
不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社もよりの支店にご相談ください。

【器具の清掃について】
汚れを落とす場合は、中世洗剤をひたした柔らかい布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変質の原因になります。

■用　語

●一般通常環境
下記のような場所を除いた環境をさします。
1.周囲温度が20±15℃を超える場所。
2.粉じんが多い場所、振動が激しい場所、水中、機械、家具内。
3.可燃性ガス、腐食性ガス等の発生する場所。（炭鉱内、海岸地区、温泉地区、重工業地区等）
4.器具取付面に結露が発生する場所、手術室等の無菌室。

ECOGLASS
www.eco-glass.com

取扱説明書

保存用
MY154-11B

工事店・電気店様へのお願い
この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

■ 安全上のご注意

⚠ 警　告

この器具は、一般通常環境（本説明書用語欄参照）の屋内据置専用危惧です。下記の使用環境・条件では、使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

- ●一般通常環境以外の所
- ●湿気の多い所
- ●水気のかかる所
- ●浴室
- ●サウナ風呂
- ●傾斜面
- ●屋外

使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、お問合せください。

交流電源をご使用ください。また、電源周波数は器具銘板に従って正しく使用してください。感電・火災の原因になります。（インバータおよび白熱灯器具は50Hz・60Hz教用です。）

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。ランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し感電・火災の原因になります。

空調や風の影響を受ける所、火気等の近くでは使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

不安定な場所で使用しないでください。
落下・火災・転倒の原因になります。

ランプ、カバー等の着脱は、各部に異常のないことを確認のうえ、器具本体表示または本説明書に従って確実に行ってください。落下・感電・火災の原因になります。

器具施工および取付方法は、本説明書等に従って正しく行ってください。落下・感電・火災の原因になります。

配線部品を使用する場合は、破損していないことを確認のうえ使用してください。落下・損傷の原因になります。

安全機構が付属されているものは、必ず使用してください。また、器具の改造、部品の変更や異物を差し込んだりしないでください。落下・感電・火災の原因になります。

濡れた手で器具を操作しないでください。感電・故障の原因になります。

⚠ 警　告

器具に他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。また、燃えやすい物を近づけたりしないでください。落下・感電・火災の原因になります。

電源コードは無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、差込みプラグを抜く時はプラグを持って抜いてください。感電・火災の原因になります。

長期間使用されない場合は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

黒化したりチラツキがでたランプは、新しいものと交換してください。また、ランプ交換やお手入れの際は、電源を切ってください。感電・焼損の原因になります。

煙・臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。感電・火災の原因になります。工事店、お買い上げの販売店、または当社もよりの支店にご相談ください。

⚠ 注　意

器具や部品の取扱いは、丁寧に行ってください。また、ランプ着脱の際は、ランプホルダーやランプ支持バネ等を強く弾かないでください。落下・破裂・破損の原因になります。

器具本体表示または本説明書に従って、定期的に保守、点検を行ってください。また、3～5年に1回は有資格者に点検を依頼してください。不具合のまま使用しますと火災の原因になります。

点灯中や消灯直後のランプや器具は高温になっていますので、手を触れないでください。火傷の原因になります。

部品交換の際は、器具本体表示または本説明書に記載されたもの以外は、使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

器具、ランプの汚れは、乾いた布等で拭き取ってください。水洗いをしますと、感電・故障の原因になります。

（裏面もご覧になって正しくご使用ください。）